

湧水

仙北市立神代中学校

学校報

NO. 12

平成28年8月24日発行



リオ・オリンピック閉幕と共に、夏休みが終わってしまった感があります。もちろん我が神中にとっては、全県少年野球で学校・地域が一体となり大いに燃え上がった夏休みの序盤でした。そして柔道部、卓球部の東北大会での快進撃がさらにヒートアップさせてくれた、神中史上まれにみる熱い夏休みとなりました。

私自身このような経験は初めてで、あらためて素晴らしい神中生との出会いに感謝しています。気がつけばもう9月が迫り、前学期も追い込みとなっています。今日から始まる学校生活においても、上手に次の目標に切り替えて、「ものごとにしかりと取り組める神中生」、そんな姿を見せてください。残暑は続くけれど頑張っていこう！！



○アルミ缶回収より

完全燃焼 神中の夏！！

【見事に示した 神中の底力】



東北大会	第5位	柔道部団体	
東北大会	第5位	個人90kg級	H
東北大会	第5位	卓球部団体	



○心はひとつ！！

全県少年野球、そして東北中学校総体における本校選手団の活躍をご承知の通りです。市の広報等、各方面でその健闘ぶりを取り上げていただき、賞賛の声が収まりません。本当に嬉しい限りです。「頑張ってこい！！」と送り出せば、「はい！！」と答えて本当に素晴らしいがんばりを示してくれる子どもたち。学校が、地域がとことん神中生の頼もしさ、たくましさを感じしているところです。

今年度の3年生はちょうど70期生となります。その彼等が、野球49年ぶり、柔道22年ぶり、卓球30年ぶり、「ぶりぶり足し算」で101年ぶりをこの1年で成し遂げたのだから正に快挙といえるでしょう。そしてその呼び水となったのが野球部の全県出場にかかる「全校応援」だったように思います。地区大会決勝での全校応援は全校生徒が初めての経験でした。そして、あまりに素晴らしい全県大会初戦での横手明峰中との戦いぶりは、全校はおろか、駆けつけてくださった同窓会の皆さんを始め、多くの神中関係者に「強い神中」を印象づけてくれました。



翌日の鳥海中戦が最終戦となってしまいました。大曲球場「さきがけ八橋球場」「こまち球場」の3球場で、神中生に「全校応援」という最高の経験をさせてくれた野球部の皆さん、ありがとう。日に日に強まる一体感、神中が丸となる瞬間に立ち会えたことは皆さんにとって必ずや「一生の思い出」となることでしょう。そして「野球部に続け！！」とばかりに、後続の闘志に火をつけてくれたのですから・・・。

○「全校一丸」最高の思い出をありがとう！



◆感謝！！体育文化後援会・同窓会

子どもが主役の大会出場ですが、裏方を担当してつくづくありがたかったのが体文の「評議員」の皆さんの奮闘ぶりでした。例年の年度当初の寄付活動に加え、上位大会出場が決まり、急遽計画された「特別寄付活動」においても、皆さんは献身的に地域を回ってくださいました。全校応援はバス代だけで1日20～30万円は必要です。決勝まで進出してくれるだろうから・・・とても不安でしたが、各団体役員の皆様からの集金額と合わせ、目標額を大きく上回る約180万円を地域や関係各位より頂戴することができました。ご協力に深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

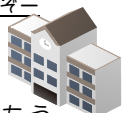
残金は体文の基金として、役員の皆様と相談の上子どもたちの活動に役立てて参りたいと思います。

◎夏休み、何にどう取り組んだのか、夏休み中の家庭生活は？

一皮むけたその成長の姿と反省を生かしつつ、さらなる向上心を持って前期後半の学校生活を送ろう。

お～い 始まるぞー

「自分の時間」をいかに有意義に使うかは大人になっても大きな課題です。長期休業はあなたたちにとってそのトレーニングの機会でもあります。と送り出した「夏休み前集会」・・・どうでしたか？



○夏休みの良かった点・残念だった点をはっきりさせ、学習や部活動、神中祭準備等に積極的に取り組もう。
○学校生活のリズムを一日も早く回復し、一層活気あふれる神代中学校を創っていこう。